

とやま労福協

発行所／(一社)富山県労働者福祉事業協会 〒930-0857 富山市奥田新町8番1号 TEL076-431-0539 FAX076-431-0510 発行責任者／藤井光行・編集者／青木真佐美



労働者福祉事業の促進と 共助の輪の拡大をめざして

一般社団法人富山県労働福祉事業協会

理事長 浜守 秀樹



新年あけましておめでとうございます。新しい年を迎えるにあたり、組合員・会員の皆様におかれましては、素晴らしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症も感染症法上の位置づけを「5類」に引き下げたことで、停滞していた経済活動も完全な再開がはかられ、ポストコロナ社会への移行を推進しています。しかし、私たちの日常生活では、急激な物価高騰が続くなか、家計を支える賃金が物価上昇に追いついていない構造的な問題に加え、中小企業では適正な価格転嫁が進まない状況も危惧されます。

長期にわたるコロナ禍は、市民生活に甚大な影響を及ぼし、貧困と格差の拡大や日本社会のセーフティネットの脆弱さを露呈してしまいました。日本社会の活力を低下させないためにも、困難を抱えた人たちへの支援は社会全体で支えていくべきであり、現行の公的セーフティネットの改善を求めていくための必要な人に必要な支援が届く社会への変革が求められています。

富山県労働者福祉事業協会では、「つながる・寄り添う・支え合う」ことを運営のモットーに連合富山と福祉事業団体（北陸労働金庫・こくみん共済coop・とやま生協・富山県勤信協・ゆ〜とりあ越中）が運動の主体となって、すべての勤労者とその家族の生活の向上と安定を目指して活動を推進してきました。

また、ライフサポートセンター事業における地域勤労者の福祉事業、健康増進事業、生活改善サポート事業、地域福祉促進事業、消費者支援事業など、様々な活動を展開しており、本年度も地域に密着しながら労働者自主福祉運動の社会的存在を高め、共助の輪を広げていく所存であります。

結びにあたり、労働組合と労働者福祉事業の「ともに運動する関係」のさらなる強化のもと、県内勤労者の福祉向上に貢献するよう役職員一同邁進してまいりますので、各関係組織ならびに組合員・会員・ご家族の皆様の一層のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げますとともに、本年も皆様にとってご多幸でご健勝であられることをご祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。

今年もよろしくお願ひいたします

監	理	専務	副理	理事
事	事	理事	事	長
山崎	谷口	前野	三浦	石田
大西	江上	金山	篠島	黒崎
相澤	奥田	海老	奈良	鴨野
宮崎	小西	小泉	藤井	吉澤
辻	浜守			
要司	誠一	寛子	功	康博
吉史	哲司	剛	良幸	寿
誠	徹司	征二	靖	浩一
敏裕	弘晃	謙二	光行	正博
政光	秀樹			

今日的時代背景を照らした 創る・守る・つなぐ運動を皆さんと共に

連合富山 会長

浜守 秀樹



新年あけましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。

さて、現在、我が国は経済的な大きなリスクをかかえています。円安、エネルギー・食料品価格の高騰、そして世界でも、長期化するロシアによるウクライナ侵攻やイスラエル情勢の激化に伴う中東の不安定化、国際的な景気後退の懸念等、日本が今後どのような道を辿るのかの岐路にたたされています。私たち労働組合も、安心社会につながる政策・制度の実現に向け、今、何をなすべきか、熟思するべき時であり、これが今後の運動を方向づけると考えます。

連合では、「働くことを軸とする安心社会～まもる・つなぐ・創り出す～」に向けた社会経済のステージ転換を確かなものとするべく、働く仲間の声と力で、誰もが将来に希望をもって働き生活できる社会への変革に向け、国・地方・産業・企業の各レベルで、日本の経済・社会が直面する問題に対する意識の共有化に努め、昨年までの賃上げの勢いを2024春季生活闘

争につなげていかななくてはなりません。不安定な雇用の拡大、格差・貧困の広がり、労働人口の減少など、我が国の構造的な課題が深刻さを増す中、コロナ禍から経済が再生していく過程においても、「人材の確保・定着」と「人材育成」に向けた職場の基盤整備が重要であると考えます。

連合富山では、昨年に開催した第37回定期大会において「2024-2025年度の活動方針を確立しました。今日の時代背景を照らしあわせ「創る」べきこと、変化する環境下であっても「守る」べきこと、「参加型の組合活動」の継承により「つなぐ」べきことを基本的な考え方とし、皆さんと共に運動を推進していきたいと考えています。

これらの運動を推進するためには、これまで以上に幅広く、労福協・事業団体・行政・経営者団体・NPO等と連携を深めていくことが不可欠であると考えます。

未来にも安心が続く、持続可能な社会をめざし、引き続き、「社会」「暮らし」「職場」に共通する政策制度の改善を一層進め、組合員のサポート体制を充実させることで、運動をさらに推進してまいりますので、皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。

結びになりますが、本年も皆様にとってご多幸でご健勝であられることをご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

「幸せ人口1000万～ウェルビーイング 先進地域、富山」を目指して

富山県知事

新田 八朗



明けましておめでとうございます。令和6年の初春を県民の皆様とともに寿ぎたいと存じます。

労働福祉事業団体の皆様には、日頃から、働く方々の福祉の充実と生活の安定に向け、幅広く事業活動を展開していただいております。心から感謝申し上げます。

さて、企業や働く皆様をとりまく環境は、人口減少・少子高齢化やデジタル化の進展、3年間のコロナ禍による社会の変化、物価高騰など、急速かつ大きく変化しています。

こうしたなか、働く皆様の賃金の引上げは、長引く物価高騰対策としても、重要かつ喫緊の課題であると認識しています。賃上げが継続的に行われるためには、適切な価格転嫁のもと、企業におけるDXの推進や人への投資等による生産性向上が必要不可欠です。

県としても、賃上げがスキルや生産性の向上をもたらし、それがさらなる賃上げにつながっていくという「構造的な賃上げ」の実現を目指し、企業の生産性向上や働く方々のリスク軽減への支援に努めてまいります。

また、働く皆様のウェルビーイングを高めることは、企業が元気になり、賃上げが実施され、消費拡大につながる好循環を生み出すものと考えています。男性の育児休業取得者とその事業主に対する補助の実施や、女性活躍の先進的な取組みへの支援など、若者や女性に選ばれる職場環境づくりを推進してまいります。

本年も、県民の皆様とワンチームとなって、働く皆様のウェルビーイングを高め、県民の皆様が希望に満ちた、笑顔があふれる富山県。ワクワクすることがたくさんある富山県。チャンスがあり、夢を叶えることができる富山県の実現に向けて一層努力してまいります。引き続き、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様のご健勝とご多幸、そして一層のご活躍を心から祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

2024年度 年頭のごあいさつ

北陸労働金庫

理事長 辻 政光



新年あけましておめでとうございます。会員・組合員の皆様には、心穏やかに新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。また、日頃より当庫の事業推進と労金運動の前進に向けて、力強いご支援を賜ります事に対し、心より御礼を申し上げます。

さて、新型コロナウイルスにつきましては、昨年5月に2類から5類へと移行し有事から平時へと移行し、行動制限も順次解除されており経済活動は少しずつ戻ってきています。そのような中、中東紛争が勃発し、更には、ロシアのウクライナ侵攻の長期化で資源価格の高騰、そして歴史的な円安ドル高が続いており、日本国内の企業物価・消費者物価を押し上げています。その影響から、2023年度の春季生活闘争で獲得された賃上げ効果も大幅な物価高により実質賃金は下がり続けており、勤労者の家計消費負担は日々厳しさを増してきています。

金融業態にとって大きな動きとして、昨年10月31日に開催された日銀金融政策決定会合において、長期金利の1%超への上昇を容認することが決定されました。植田総裁の就任から半年あまりで2度目の政策修正となり、これを受け長期金利は一時

0.955%と10年5か月ぶりの高水準まで上昇しました。今後、他の金融機関の動向も含め、引き続き、金庫として注視していく必要があると考えています。

このような状況の中、金庫は2023年度の仮決算を迎えたわけですが、端的に申し上げますと「増収減益」となりました。仮決算の状況は、まだまだ十分と言えるわけではありません。会員・組合員から「必要とされる北陸労働金庫」であり続けるために、住宅ローン・無担保ローンの増加による資金収益の改善と投資信託や保険商品販売による役務収益の拡大に努め、全体の収益力低下を回避・回復させなければなりません。

この20年の間に、ITやIOTなどの情報通信分野が急速に進化・進展し、各分野でAI・人工知能が導入されたことによって、社会全体に大きな変化が生まれました。このことは私たちの生活スタイルだけでなく、個人の価値観やニーズにも革新的な変化をもたらしています。

このような状況の中で、当庫は金庫と会員との相互協力のもと、新しい価値を創造し、お客様の喜びと満足の提供を通じて勤労者の豊かな暮らしの実現と社会の発展に貢献できるよう、あらゆる視点で経営改革を進めながら、将来を見据えて、着実に金庫の事業運営を向上させる一年にしてまいります。

会員の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、本年も組合員の皆様にとって、幸多き一年となりますことをご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

たすけあいの心を大切に、 組合員に寄り添った共済活動を

こくみん共済coop富山推進本部

本部長 吉澤 正博



明けましておめでとうございます。組合員並びに協力団体の皆さまにおかれましては、健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。また、平素より、こくみん共済coopの事業と運動に対するご理解とご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

こくみん共済coopは「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」とする理念の実現に向け、「共済」を通じた人と人との「たすけあいの輪」を結び、組合員の皆さまに寄り添った活動を進めています。そして、共済事業を核に運動をさらに広め、「新しいたすけあい」を創造・実践する「中期経営政策2025 変革と創造」（中経2025）は、本年で3年目を迎えます。

富山推進本部においても、変革と創造を掲げた「中経2025」に沿って、引き続き「お役立ち発想」と「共創活動」に「デジタル技術」を取り入れた「新しいた

すけあい」を創造・実践し、目標の達成と事業の持続的成長、運動の発展をはかってまいります。そして、「大きな安心 ずっと寄り添い、もっと手軽に」というスローガンのもと、公式アプリ利用促進の取り組みとともに、これまで以上に組合員一人一人に寄り添って、協力団体の皆さまと連携し共済事業を推進してまいります。

また、本年4月には「火災共済・自然災害共済」（住まいる共済）の改定を予定しています。今回の改定においては、頻発する大規模な風水災害に対する備えとして、保障内容を改善し、生活再建に役立つ制度の周知とともに、組合員並びにご家族の皆さまに大きな安心が届けられるよう努めてまいります。

そのためにも、富山推進本部は「たすけあいの心」を大切にし、「たすけあいの輪」を結び、「お役立ち」に徹して、組合員の皆さんが豊かな生活が送れるよう安心のネットワークを広げてまいります。本年も変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆さまのご健勝とご多幸をご祈念し、新年の挨拶といたします。

新年のご挨拶

とやま生活協同組合

代表理事 理事長 小泉 謙二



あけましておめでとうございます。皆さまには、健やかに新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。また、日頃よりとやま生協の事業・活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症が5類へと移行し、生活様式は少しずつ戻りはじめ消費行動は大きく変化しました。しかし、相次ぐ値上げによる物価の高騰によって、私たちの家計は厳しい状況になっています。さらに異常な気候変動によって、富山県内においても大雨による被害や、猛暑による農作物への被害をもたらし、暮らしにおける不安が増加しています。

このような状況の中、助け合いの組織である私たち生協は緊急募金に取り組むなど、地域へのお役立ちをすすめ、期待に応えることができました。

本年は第1次中期経営計画（3ヶ年計画）の最終年度になります。「地域（みんな）でつくる、とやまの未来」

の実現にむけて、誰もが安心して暮らし続けられる地域社会づくりを目指していきます。

昨年のご支援・ご協力に感謝申し上げますとともに、本年も変わらぬお力添えをお願いいたします。

結びに、皆様のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。

令和六年元旦



新年のご挨拶

一般財団法人富山県勤労者信用基金協会

理事長 鴨野 浩一



新年あけましておめでとうございます。皆様方におかれましても、心穏やかに新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

また、昨年は、当協会の事業運営に格段のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年3月20日には当協会の「創立50周年感謝の集い」を開催し、多くの関係者の皆さまに参加をいただき、感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が昨年5月に2類から5類に移行され、この年末年始も賑わいも戻りつつあるように見えますが、これまでのコロナ禍でのマスク生活など私たち自身の免疫が低下しているとの指摘もあり、ぜひお身体にご留意して頂きたいと考えています。

アフターコロナに向け社会経済も上向きになればいいのですが、物価高・原材料高・円安に歯止めがかか

らず、実質賃金は10月時点で、19ヶ月連続の対前年比マイナスとなり、物価高に賃金上昇が追いつかない状況が続いています。さらに、人材不足も相まって勤労者を取り巻く環境は大変厳しいものがあります。

このような中であって当協会においては、本年・2024年8月29日に日本労信協へ事業譲渡することとなっております。今後、事業譲渡に向け事務的な手続きを進めていくこととなりますが、引き続き、勤労者の信用力を補完する立場から、北陸労働金庫や各事業団体とより一層連携しながら、しっかりと事業展開していきたいと考えています。

結びに、今年の干支である「甲辰（きのえ・たつ）」は、春の暖かい日差しが大地すべてのものに平等に降り注ぎ、急速な成長と変化を誘う年になるそうで、将来に向けて待望を叶えるための準備が整う年だそうです。

皆さんにとって、この新しい年がより佳き年になりますよう、ご祈念いたしまして、年頭の挨拶といたします。

全社員の成長と真心の サービスで営業力の強化

春日温泉観光開発株式会社

代表取締役社長 金山 剛



ご家族皆様がお揃いで、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また常日頃より、各構成組織ならびに加盟組織の皆様方、そしてそのご家族の皆様方には、「春日温泉ゆ〜とりあ越中」のご利用を賜り、紙面をお借りして厚くお礼申し上げます。

さて当館では、昨年3月にリニューアルしオープンいたしました4階フロア全室の和洋室に加え、7階のセミダブル洋室も順調にご予約を頂戴し、高評価もいただいております。また期首より進めてきたOTAによっても、県外を中心に年間を通してお客様に選んでいただけるようになりました。加えて、シーズンやニーズを敏感に捉え、プラン・企画など実施してきたこと、特に県産は基より地域の食材にこだわった10月からの朝食リニューアルは、そのアイディアと美味しさに、県内でも上位の評価もいただいております。これは部門を超えて多くの社員が努力して作り上げてきた成果

であり、そのことが売上においても計画段階を上回って推移し、収益計画も順調に推移しています。

また新たな社員も増え、4月には新卒社員を4名迎えることとなりました。社会人のスタートを当社でスタートを切るわけですから、将来への責任を持って育てて参りたいと思っております。ご来館された際には、温いお声かけを賜りますようお願い申し上げます。

一方、当館の施設も主要な部分は20数年を経過しております。整備修繕や設備投資など、お客様をお迎えするにあたり、施設を安全にご提供できるよう、計画に着手したところでもあります。

当年は「甲辰」（きのえたつ）とのこと。生命や物事の始まりや草木などが伸長し形が整う、また活気にあふれている意味を持つそうです。期首のキーワードでありました「従業員起点」とする事業活動を継続することは基より、更なる営業力とコスト管理力の強化は、中期経営計画の達成に不可欠でありますので、関わる社員全員が目標をもって成長し、お客様にご満足いただけますよう、真心あるサービスに努めてまいります。これからも変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。新年のごあいさつと致します。

ポストコロナ社会に向けた 福祉基金事業の推進

公益財団法人富山県労働福祉基金

理事長 浜守 秀樹



新年あけましておめでとうございます。皆様方におかれましては、清々しい新春を迎えられたことと、心よりお慶び申し上げます。

また日頃より、富山県労働福祉基金の事業運営に対しまして、格別のご高配を賜り、深く感謝申し上げます。

当福祉基金は、中小企業、未組織労働者を含めた富山県下の勤労者福祉の向上・発展を図るために設立され、付加給付事業でもある保養施設の利用補助をはじめ、夏季プールやスキー場リフト券、文化施設の利用補助、また信用保証料給付事業など、今日まで、県内勤労者の生活の安定及び福祉の向上に寄与するために、取り組んでまいりました。

長期に続いたコロナ禍も感染症法上の位置づけを「5類」に引き下げたことで、停滞していた経済活動も完全な再開がはかられ、日常生活も通常時に戻って

きております。当福祉基金の付加給付事業においても昨年4月には、大沢野ウェルネスリゾートウィンディの補助事業を開始するなど、利用者については、徐々にではありますが回復の兆しも見せております。

労働福祉基金は、設立以来、勤労者の生活安定と福祉向上に寄与することを目的に活動を進めてまいりました。今年も付加給付事業を中心とする事業内容の拡充と利用促進を促すため、積極的に広報活動を展開しながら、多くの勤労者にご支持をいただくために努力してまいる所存であります。

結びにあたり、皆様方には、引き続きのご理解とご協力を賜りますようお願いいたしますとともに、この一年が輝かしい年となりますようご祈念申し上げて、新年のご挨拶といたします。





はたらくあなたの
いちばんそばに。

R ろうきん



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

そのローンをもうきんで見直しませんか?
借換で家計見直しキャンペーン

借換

2023年4月1日(土) ~ 2024年3月31日(日)

毎月の返済額を軽減してみよう!
借換試算された方にもれなく!

QUOカード
500円相当
プレゼント!

※上記、借換試算を実施の際には、返済予定表が必要
です。ホームページ上での借換試算は対象外です。

北陸労働金庫

〒930-0029

富山市本町4-14 TEL (076)432-3736

●各種商品についてのお問い合わせは最寄りの
(ろうきん) 各店舗まで!

- 富山支店
- 富山東支店
- 魚津支店
- 高岡支店
- 新湊支店
- 砺波支店
- 富山南支店
- 黒部支店
- ローンセンター富山
- ローンセンター魚津
- ローンセンター高岡

ローン相談の来店予約は
こちらから⇒



労働組合をつくって、職場の環境を改善しませんか?

職場でのトラブルや悩み、まずは「連合」にご相談を!

SOS

- 賃金のことで困っている。
- 残業や休日出勤も多く、休みがとれない。
- ハラスメントを受けている。… etc.



ひとりで悩まず
相談しよう!!

毎月05日は
れんごう
の日

なんでも労働相談ダイヤル



フリーダイヤル

いごうよ

れんごうに

0120-154-052



連合富山

電話で相談!

労働相談
チャットボット
「ゆにボ」

フリーランス
課題解決サイト
「Wor-Q」



勤信協は、労働金庫からの低利なローンのみちを開く信用保証機関です。

富山県勤労者信用基金協会（略称「勤信協」）は、富山県内に居住する勤労者が労働金庫の融資制度を利用することが出来る道を開くため、必要な信用供与を行うことを目的として創られた信用保証機関です。

勤信協は、富山県・県下全市町村・労働団体・労働者福祉事業団体より出損いただき、昭和47年7月29日に、設立された一般財団法人です。

富山県勤信協

一般財団法人 富山県勤労者信用基金協会

〒930-0857 富山市奥田新町8番1号

電話 (076)441-5578

FAX (076)444-5993

NEW

安心の保障と生活応援であなたの暮らしを支える

こくみん共済 NEWS

1923Z009

こくみんLifeサポート



一人一人に寄り添った最適な保障設計をサポート

保障設計サポート

簡易シミュレーションによる保障設計や、各共済の資料請求、各種手続き、共済金ご請求などをご利用いただけます。

※WEBサイト(PC等)からもご利用いただけます。



組合員特典価格等でもしもの事前・事後や生活全般をサポート

生活設計サポート

「人」「家」「車」の保障分野における事前の備え・事後のフォロー、ライフイベント・生活全般までトータルにサポートするサービスを組合員特典価格などでお得にご利用いただけます。



公式キャラクター ピットくん

ご利用は公式アプリから！

公式アプリをご利用いただくためには、こくみん共済 coop のマイページ登録が必要です。未登録の方はアプリインストール後、「ログイン・登録」画面から登録できます。

たすけあいから生まれた保障の生協です。

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。



お問い合わせはこちら

富山支所

TEL 076-433-7388

営業時間 平日 9:00~17:00

富山推進本部
(富山県労働者共済生活協同組合)

高岡支所

TEL 0766-21-7000

営業時間 平日 9:00~17:00

こくみん共済
全国労働者共済生活協同組合連合会 coop

ボルファートとやま 貸し会議室&ホール

WOHLFAHRT TOYAMA Rental Room & Hall

快適空間で 8140円~

大会・講演会・研修会・セミナー・説明会・イベント・展示会・発表会・入学式・入社式
入学試験・入社試験・面接・打合せ・相談会・資格取得試験・取材・記者会見 他



- JR 富山駅北口より徒歩 5分
- 全室 Wi-Fi 利用可 (無料)
- お弁当・お飲物手配可

CO2 排出ゼロ電気で環境に優しいイベントを



Meeting (会議) Incentive Travel (振興・研修旅行)
Convention (国際会議) Exhibition・Event (展示会・イベント)

年中無休 (年末年始を除く)
電話受付平日 9:00 ~ 19:00
(会場利用がある場合は会場利用終了まで)
会場利用可能時間9:00 ~ 21:00
土日祝 9:00 ~ 17:00

〒930-0857
富山県富山市奥田新町 8-1

TEL(076)431-1113

(一社)富山県労働者福祉事業協会

ボルファートとやま





1人ひとりに合った宅配スタイルで

組合員さんの生活をお手伝い!

重いものや
かさばるものも
玄関先まで
お届け!

メリット1

ケース入りの飲料やトイレ用ペーパーなど、重いもの、かさばるものもお届けしますので、お買い物の負担がグンと軽くなります。



食品をはじめ、
多彩な商品!

メリット2

食品や日用品、衣料品や雑貨など、多彩な商品を取り扱っています。組合員の声をいかした、生協ならではの安全安心な商品が盛りだくさん!



いつでもかんたん、
ネット注文も!

メリット3

注文用紙でもインターネットでも、かんたんに注文ができます。



とやま生協をもっと便利に。4つのサービス紹介

1 CO-OP共済

家計に負担にならない手頃な掛金で、充実した保障。いつも配達に来る担当者が窓口だから、手続きもとっても簡単・スピーディーです。



2 灯油の定期配送

地域別の配送曜日に給油します。代金は生協の登録口座から一緒に引き落としするので、お支払いも楽ちんです。2年間で600ℓのご利用で500円分のクーポン券をプレゼント!



3 配食事業

県内全市町村で夕食(お弁当)の宅配を行っています。月曜日から金曜日の5日間、お弁当をお届けします。また、ご希望の方には、土曜・日曜分の冷凍おかずセットを金曜日のお弁当と一緒にお届けしています。また、介護・療養食(きざみ食、カロリー調整食、たんぱく調整食など)も宅配にてお届けしています。



4 福祉事業

富山市内4施設、高岡市内1施設で、デイサービス・ショートステイ・訪問介護・小規模多機能型居宅介護のサービスを展開しています。*施設により提供するサービスの内容は異なります。



お気軽に、お電話またはホームページよりお問い合わせください。

とやま生活協同組合

0120-555-192

URL <https://www.toyama.coop/>

新年あけましておめでとうございます。

今年も当館をよろしくお願いたします。



神通峡 春日温泉

ご予約はホームページより
スタッフ一同心よりお待ちしております。

